

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2013年6月3日～)

発表日: 2013年6月3日 (月)

～米指標睨みで市場の雰囲気が大きく変わる可能性も～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
6月3日(月)	日本	法人企業統計・売上高(1-3月)				▲6.8%	前年比
		・経常利益				+7.9%	前年比
		・設備投資(除ソフトウェア)		▲6.5%	▲9.3~▲3.0%	▲7.2%	前年比
		新車販売台数・乗用車(5月)				+0.3%	前年比
	欧州	-					
6月4日(火)	米国	I S M製造業景気指数(5月)	★★★★	50.5	49.5~51.6	50.7	
		自動車販売台数(5月)	★	1,510	1,500~1,520	1,490	万台・年率
		イエレンFRB副議長討論会	★				
6月5日(水)	日本	マネタリーベース(5月)	★			+23.1%	前年比
		10年債入札	★★				
	欧州	-					
	米国	貿易収支(4月)		▲410	▲427~▲395	▲388	億ドル
		カンザスシティ連銀総裁講演 ダラス連銀総裁講演					
6月6日(木)	他	豪州金融政策委員会	★	2.75%	2.50~2.75%	2.75%	政策金利水準
	日本	安倍首相講演	★★				
	欧州	欧小売売上高(4月)		▲0.2%	▲0.5~+0.2%	▲0.1%	前月比
	米国	ADP雇用統計(5月)	★★★★	+170	+140~+200	+119	千人・前月差
		I S M非製造業景況指数(5月)	★★	53.5	52.5~55.0	53.1	
6月7日(金)		ページブック	★★★★				
	日本	30年債入札	★★				
	欧州	BOE金融政策委員会	★	0.50%	0.50%	0.50%	政策金利水準
		ECB理事会	★★★★	0.50%	0.25~0.50%	0.50%	政策金利水準
		ドラギECB総裁記者会見	★★★★				
6月8日(土)	米国	フィラデルフィア連銀総裁講演					
	日本	景気動向指数(4月)・先行C I		98.8	97.8~99.2	97.9	
		・一致C I		94.9	94.5~95.0	93.8	
	欧州	独鉱工業生産(4月)		+0.4%	▲1.0~+1.0%	+1.2%	前月比
	米国	雇用統計・非農業就業者数(5月)	★★★★	+165	+80~+200	+165	千人・前月差
6月9日(日)		失業率(5月)	★★★★	7.5%	7.4~7.8%	7.5%	
		時間あたり賃金(5月)		+0.2%	+0.1~+0.2%	+0.2%	前月比
		消費者信用残高(4月)		+140	+100~+170	+80	億ドル・前月差
	他	中国貿易統計(5月)・輸出	★	+7.0%	+4.7~+11.6%	+14.7%	前年同月比
		・輸入	★	+6.0%	+5.0~+8.0%	+16.8%	前年同月比
6月9日(日)		中国小売売上高(5月)		+12.8%	+12.7~+13.1%	+12.8%	前年同月比
		中国鉱工業生産(5月)	★★	+9.2%	+8.9~+9.3%	+9.3%	前年同月比
		中国消費者物価(5月)	★	+2.5%	+2.4~+2.7%	+2.4%	前年同月比

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は上昇。米消費マインドの大幅改善などが背景。一部ではQE3の早期解除観測も根強く、米国での金利上昇に繋がった。

今週は、米ISMや雇用統計が注目される。QE3早期解除観測などが市場の話題とあっており、両統計の結果は市場の雰囲気を大きく変える可能性がある。市場予想を上回るような形で改善が示されれば、秋口にもQE3の縮小に入るとの見方が強まり、米国を中心に金利は長期ゾーン中心に上昇ペースが加速する可

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

能性がある。

**【株式市場】**：図表は5ページ

先週は、株価は下落した国が目立った。景気に対する楽観的な見方が、早期の金融緩和状態からの脱却に繋がるとして金利が上昇したことが嫌気された。日本では引き続き混乱気味の展開が続いた。

今週は、米経済指標と金融政策に対する見方が市場を左右する。ただし、米経済の回復加速自体は株価にとってはプラス要因となるため、業績見合いなどで割高感が無ければ、調整余地は限定的であり、むしろ切り返しのタイミングとなる可能性もある。日本では、為替の動向も注目される。

**【為替市場】**：図表は6ページ

先週は、リスク回避の動きを背景に新興国や資源国などの高金利通貨がドルに対して下落した一方、円やユーロ、英ポンド、スイスフランなどはドルに対して上昇した。

今週は、米経済指標次第であわせ相場の動向も決まってくる。素直に強めならドル高、弱めならドル安の進展が見込まれる。一方で、ユーロはECB理事会、およびその後のドラギ総裁の記者会見などで利下げが実施、あるいはその観測が高まれば対ドルでも下落に繋がろう。

**【商品市場】**：図表は7ページ

先週は、原油価格は下落した一方、その他商品は堅調に推移した。米経済指標が良好な内容だったことが背景。

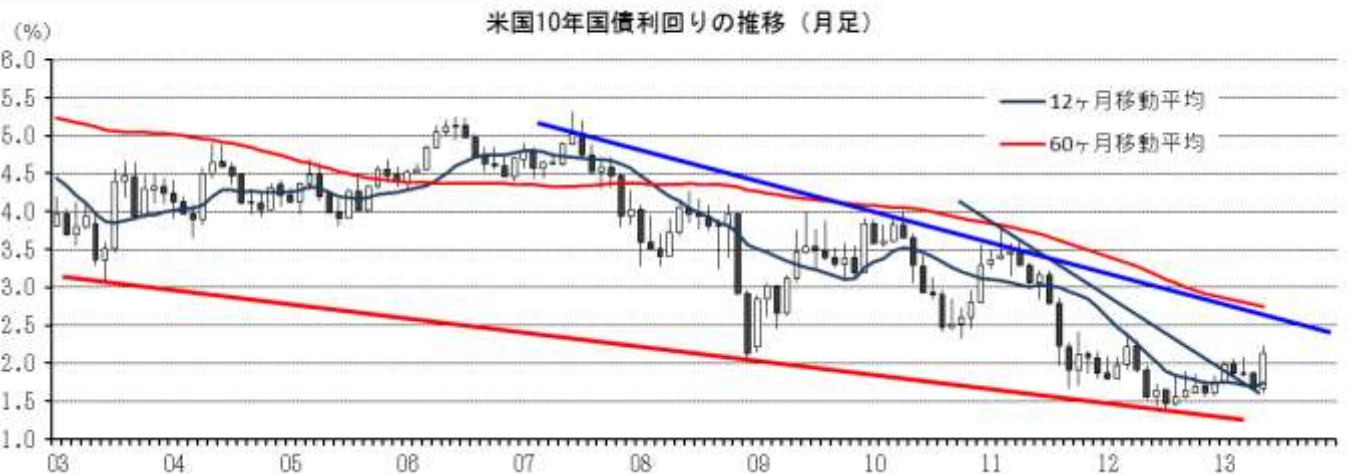
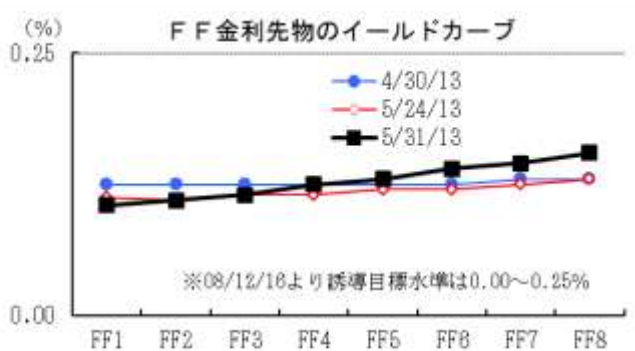
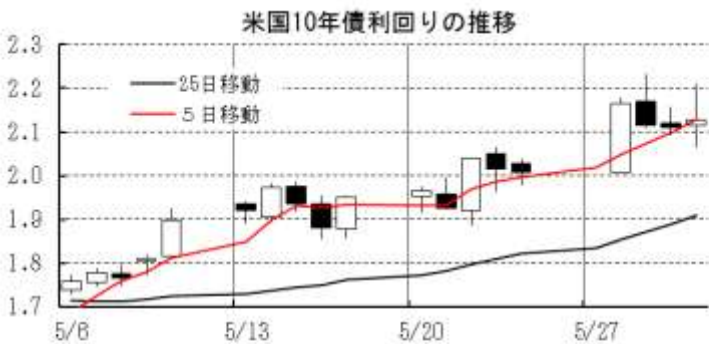
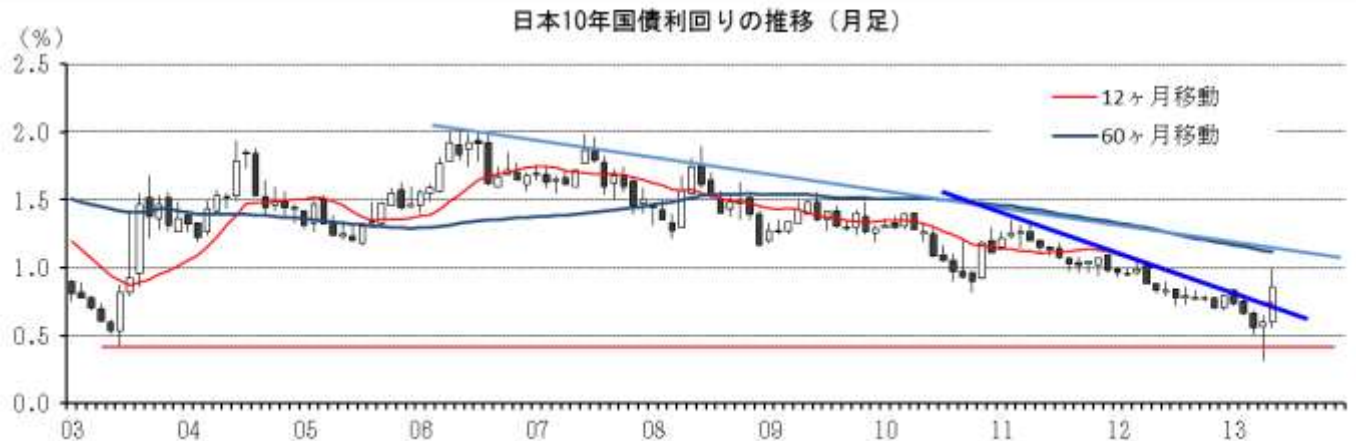
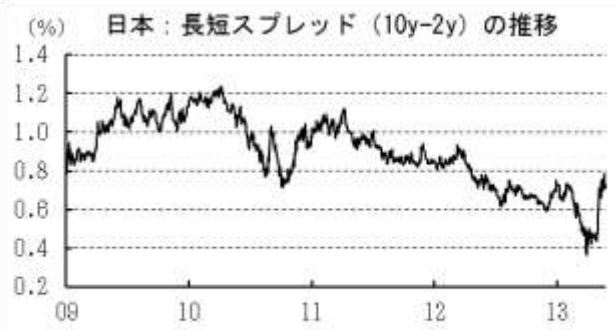
今週は、米経済指標次第となり、強めなら一段高、弱めでも緩和継続期待で調整余地は限定的か。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.146	+6	+2	+2	▲0	+0	▲2	▲2	+0	+8	+2	▲1
	米国	0.293	+3	+9	+5	▲4	+0	+2	▲3	+1	▲3	+1	+1
	イギリス	0.374	+14	+13	+3	+5	+1	+5	▲14	▲4	+4	▲3	+1
	ドイツ	0.069	+7	+6	+6	▲3	▲3	+28	▲23	▲6	+4	▲8	+4
	スペイン	1.949	▲304	+25	+1	▲16	+12	▲42	▲8	▲6	▲74	+3	+27
	ポルトガル	2.776	▲840	▲6	+17	▲113	▲33	▲44	▲2	▲17	▲23	▲3	+17
	イタリア	1.445	▲299	+35	▲0	▲32	+3	▲36	+30	▲1	▲83	▲5	+22
	アイルランド	0.808	▲660	▲9	+2	▲4	+28	▲82	▲9	+0	▲37	▲2	+3
	ポーランド	2.717	▲208	+8	+15	▲49	▲23	+8	+25	▲28	▲55	▲3	+6
	カナダ	1.081	+2	+16	+5	▲1	+7	+2	▲21	+5	▲8	+0	+2
	メキシコ	4.186	▲47	+23	+31	+2	▲10	▲26	▲17	▲12	▲21	+3	+2
	オーストラリア	2.538	+32	▲4	+0	+10	▲3	+13	▲9	+16	▲26	▲13	+8
	韓国	2.760	▲56	+24	+15	+6	▲2	▲6	▲13	▲9	▲2	▲1	+5
	タイ	2.673	▲61	▲9	▲3	▲7	▲7	▲7	▲7	▲7	▲7	+1	+2
10年	日本	0.860	+3	+26	+2	▲8	+10	▲6	▲8	▲11	+4	+11	+5
	米国	2.128	+57	+46	+12	▲7	+14	+23	▲11	▲3	▲18	+5	+6
	イギリス	2.002	+43	+31	+11	▲8	+5	+27	▲12	▲21	▲8	▲1	+1
	ドイツ	1.505	+31	+29	+7	▲10	▲7	+36	▲23	▲17	▲7	▲5	+11
	ギリシャ	9.385	▲2144	▲163	+53	▲164	▲423	▲125	+33	+146	▲142	▲132	+57
	スペイン	4.440	▲212	+31	+2	▲30	▲5	▲8	▲9	▲4	▲93	+0	+21
	ポルトガル	5.608	▲642	▲10	+8	▲55	▲63	▲88	+20	+4	▲66	▲21	+28
	イタリア	4.157	▲174	+27	+2	▲46	▲0	▲19	+42	+3	▲87	+0	+24
	アイルランド	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
	ポーランド	3.578	▲187	+32	+17	▲55	▲29	+20	+5	▲4	▲68	+9	+17
	カナダ	2.064	+32	+37	+11	▲9	+10	+19	▲15	+4	▲18	+3	+3
	メキシコ	5.435	▲67	+88	+45	▲6	▲6	▲25	▲5	▲13	▲40	+11	+30
	オーストラリア	3.358	+44	+27	+5	+3	+12	+18	▲10	+6	▲32	▲7	+14
	韓国	3.120	▲57	+35	+18	+7	+13	▲6	▲16	▲14	▲3	+2	+5
タイ	3.494	▲20	+10	+14	▲12	▲12	▲12	▲12	▲12	▲12	▲2	+6	
長短スプレッド	日本	+71.4	▲3	+24	▲0	▲7	+10	▲3	▲5	▲11	▲4	+9	+5
	米国	+183.5	+54	+37	+7	▲4	+14	+21	▲8	▲3	▲14	+5	+5
	イギリス	+162.8	+29	+18	+7	▲13	+5	+22	+1	▲17	▲12	+2	+0
	ドイツ	+143.6	+24	+23	+1	▲7	▲4	+8	+0	▲10	▲11	+3	+7
	スペイン	+249.1	+92	+5	+2	▲14	▲18	+34	▲1	+2	▲19	▲3	▲6
	ポルトガル	+283.2	+199	▲4	▲9	+58	▲29	▲44	+22	+22	▲43	▲18	+12
	イタリア	+271.2	+125	▲9	+2	▲15	▲3	+18	+12	+3	▲5	+5	+2
	ポーランド	+86.1	+20	+24	+2	▲6	▲6	+12	▲20	+24	▲13	+12	+11
	カナダ	+98.3	+31	+21	+6	▲8	+3	+18	+6	▲2	▲10	+3	+1
	メキシコ	+124.8	▲20	+65	+14	▲7	+4	+1	+12	▲2	▲20	+8	+27
	オーストラリア	+82.0	+12	+30	+4	▲7	+15	+5	▲1	▲10	▲6	+6	+6
	韓国	+36.0	▲1	+11	+3	+1	+15	+0	▲3	▲5	▲1	+3	+0
	タイ	+82.1	+41	+19	+16	▲5	▲5	▲5	▲5	▲5	▲5	▲3	+3

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	13774.54	+61.2	▲0.6	▲5.7	+5.8	+10.0	+7.2	+3.8	+7.3	+11.8	+3.6	▲3.5
	TOPIX	1135.78	+57.9	▲2.5	▲4.9	+5.3	+10.0	+9.4	+3.8	+6.1	+12.6	+3.5	▲4.7
	日経店頭	1958.06	+49.0	▲2.1	▲0.2	+1.7	+3.3	+11.6	+3.2	+9.3	+12.5	▲2.2	▲4.8
米国	N Yダウ	15115.57	+22.0	+1.9	▲1.2	▲0.5	+0.6	+5.8	+1.4	+3.7	+1.8	+1.6	▲0.3
	S P 500	1630.74	+24.5	+2.1	▲1.1	+0.3	+0.7	+4.3	+1.8	+3.6	+1.8	+2.1	▲1.1
	ナスダック	3455.91	+22.2	+3.8	▲0.1	+1.1	+0.3	+4.1	+0.6	+3.4	+1.9	+1.8	▲1.1
	フィラデルフィア半導体	468.63	+27.2	+5.5	+1.5	+2.0	+2.6	+7.5	+3.4	+2.4	+1.8	+1.0	▲1.9
イギリス	F T 100	6583.09	+23.7	+2.4	▲1.1	+1.5	+0.5	+6.4	+1.3	+0.8	+0.3	+1.5	▲1.0
ドイツ	D A X	8348.84	+33.3	+5.5	+0.5	+2.0	+2.8	+2.1	▲0.4	+0.7	+1.5	+1.4	▲1.1
欧州	ダウ欧州50	2742.81	+21.5	+0.7	▲1.3	+1.1	+1.0	+2.5	+0.2	+1.9	+1.0	+1.0	▲1.5
ポーランド	ワルシャワWIG	47806.34	+26.5	+8.3	+3.6	+4.1	+5.4	▲1.3	▲1.2	▲2.4	▲2.2	+2.6	+0.1
ロシア	R T	1330.91	+6.5	▲5.2	▲4.4	+0.4	+6.5	+6.0	▲5.5	▲4.9	▲3.8	▲1.8	▲1.2
メキシコ	ボルサ	41588.32	+9.8	▲1.6	+2.6	+0.5	+4.5	+3.6	▲2.6	▲0.1	▲4.1	+0.2	▲3.1
ブラジル	ボベスバ	53506.08	▲1.8	▲4.3	▲5.1	+0.7	+6.1	▲2.0	▲3.9	▲1.9	▲0.8	+0.1	+2.3
アルゼンチン	メルバル	3489.43	+54.6	▲9.3	▲0.6	+4.1	+18.0	+21.3	▲12.0	+10.9	+13.8	▲0.5	▲5.0
オーストラリア	A S 200	4926.57	+20.9	▲5.1	▲1.1	▲0.2	+3.2	+4.9	+4.6	▲2.7	+4.5	▲0.5	▲3.8
香港	ハンセン	22392.16	+20.2	▲1.5	▲1.0	+1.8	+2.8	+4.7	▲3.0	▲3.1	+2.0	▲1.0	▲2.0
韓国	総合	2001.05	+8.5	+1.9	+1.4	+1.1	+3.3	▲1.8	+3.3	▲1.1	▲2.0	+2.2	▲0.7
台湾	加権	8254.80	+13.1	+2.0	+0.5	+5.8	+1.6	+2.0	+0.6	+0.3	+2.2	+1.1	▲1.9
タイ	S E T	1562.07	+36.8	▲2.2	▲2.8	+1.9	+5.1	+5.9	+4.6	+1.3	+2.4	+0.3	▲1.3
インド	ムンバイSENSEX30	19760.30	+21.8	+1.3	+0.3	+4.5	+0.4	+2.4	▲5.2	▲0.1	+3.5	+0.8	▲2.9
中国	上海総合	2300.60	▲3.0	+5.6	+0.5	▲4.3	+14.6	+5.1	▲0.8	▲5.5	▲2.6	+1.6	+0.2
U A E	ドバイ金融市場	2366.79	+60.8	+10.8	+2.7	▲0.7	+0.9	+16.3	+2.1	▲4.3	+15.7	+5.4	+0.4

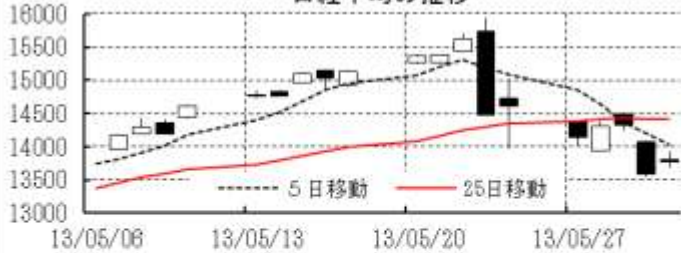
(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例:4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

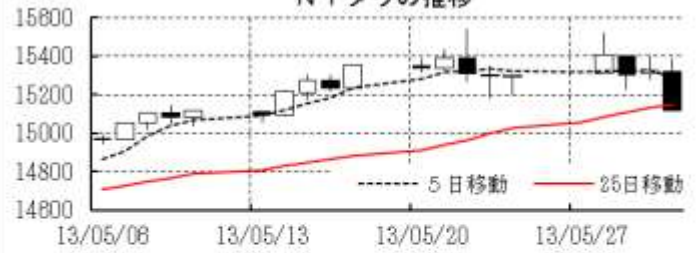
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)

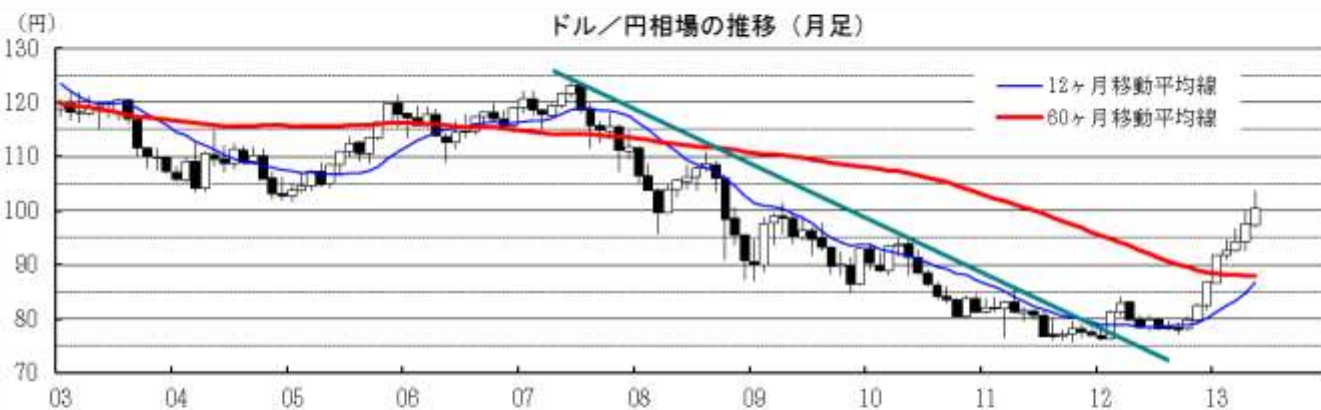
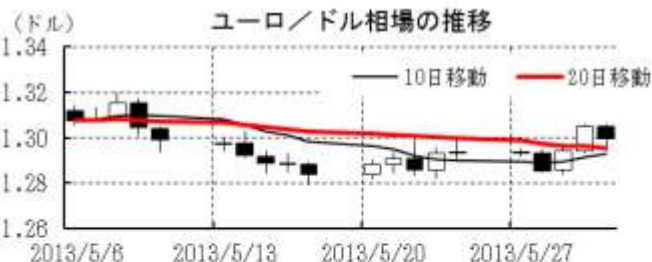
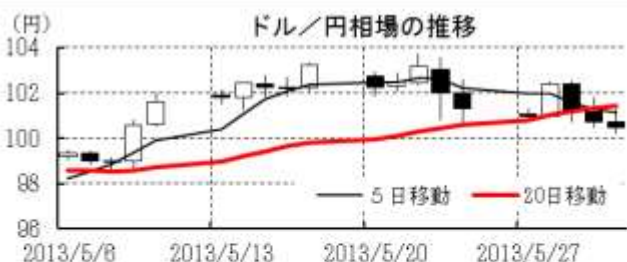


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	100.47	<b>▲28.3</b>	<b>▲3.1</b>	<b>+0.8</b>	<b>▲3.4</b>	<b>▲5.2</b>	<b>▲5.7</b>	<b>▲0.9</b>	<b>▲1.8</b>	<b>▲3.4</b>	<b>▲1.6</b>	<b>+1.9</b>
ユーロ	1.2998	+5.1	<b>▲1.3</b>	+0.5	+0.2	+1.6	+2.9	<b>▲3.8</b>	<b>▲1.8</b>	+2.7	<b>▲1.2</b>	+0.7
イギリスポンド	1.5199	<b>▲1.3</b>	<b>▲2.1</b>	+0.5	<b>▲0.7</b>	+1.5	<b>▲2.4</b>	<b>▲4.4</b>	+0.2	+2.2	<b>▲1.2</b>	<b>▲0.3</b>
スイスフラン	0.9552	+1.7	<b>▲2.8</b>	+0.7	+0.4	+1.3	+0.6	<b>▲2.9</b>	<b>▲1.3</b>	+2.1	<b>▲1.6</b>	+1.1
ポーランドズロチ	3.2918	+7.3	<b>▲4.1</b>	<b>▲1.4</b>	+1.0	+2.2	+0.1	<b>▲2.8</b>	<b>▲2.6</b>	<b>+3.0</b>	<b>▲1.9</b>	+0.2
ロシアルーブル	31.949	+4.1	<b>▲2.7</b>	<b>▲2.4</b>	<b>+1.5</b>	+1.0	+1.7	<b>▲2.0</b>	<b>▲1.4</b>	<b>▲0.2</b>	<b>▲0.3</b>	+0.8
カナダドル	1.0373	<b>▲0.4</b>	<b>▲3.0</b>	<b>▲0.5</b>	+0.5	+0.2	<b>▲0.5</b>	<b>▲3.4</b>	+1.3	+1.0	<b>▲1.8</b>	<b>▲0.4</b>
メキシコペソ	12.809	<b>+10.9</b>	<b>▲5.6</b>	<b>▲2.1</b>	+1.0	+0.9	+1.1	<b>▲0.6</b>	<b>+3.6</b>	+1.5	<b>▲2.2</b>	<b>▲1.6</b>
ブラジルリアル	2.142	<b>▲5.8</b>	<b>▲7.0</b>	<b>▲4.4</b>	<b>▲5.2</b>	<b>+3.9</b>	<b>+3.0</b>	<b>+0.9</b>	<b>▲2.5</b>	+1.0	<b>▲0.5</b>	<b>▲0.7</b>
アルゼンチンペソ	5.284	<b>▲18.3</b>	<b>▲1.9</b>	<b>▲0.4</b>	<b>▲1.5</b>	<b>▲1.6</b>	<b>▲1.2</b>	<b>▲1.4</b>	<b>▲1.5</b>	<b>▲1.3</b>	<b>▲0.1</b>	<b>▲0.6</b>
NZドル	0.794	+5.4	<b>▲7.3</b>	<b>▲2.0</b>	<b>▲0.3</b>	+1.0	+1.2	<b>▲1.7</b>	+1.4	+2.4	<b>▲2.8</b>	+0.4
オーストラリアドル	0.9574	<b>▲1.6</b>	<b>▲7.7</b>	<b>▲0.8</b>	+0.5	<b>▲0.3</b>	+0.3	<b>▲2.0</b>	+2.0	<b>▲0.4</b>	<b>▲2.9</b>	<b>▲0.8</b>
韓国ウォン	1131.46	+4.2	<b>▲2.8</b>	<b>▲0.3</b>	+0.7	+1.7	<b>▲2.3</b>	+0.3	<b>▲2.5</b>	+1.1	<b>▲1.5</b>	<b>▲0.5</b>
台湾ドル	29.961	<b>▲0.3</b>	<b>▲1.6</b>	<b>▲0.1</b>	+0.5	+0.1	<b>▲1.7</b>	<b>▲0.5</b>	<b>▲0.5</b>	+1.2	<b>▲0.9</b>	+0.2
シンガポールドル	1.2644	+1.9	<b>▲2.7</b>	<b>▲0.0</b>	+0.0	<b>▲0.1</b>	<b>▲1.3</b>	<b>▲0.1</b>	<b>▲0.2</b>	+0.7	<b>▲1.7</b>	<b>▲0.4</b>
タイバーツ	30.41	+4.5	<b>▲3.9</b>	<b>▲1.5</b>	<b>▲0.0</b>	+0.4	+2.4	+0.2	+1.7	<b>▲0.0</b>	<b>▲0.3</b>	<b>▲0.4</b>
インドネシアルピア	9795	<b>▲3.3</b>	<b>▲0.7</b>	<b>▲0.2</b>	+0.1	<b>▲0.5</b>	<b>▲0.6</b>	+0.3	<b>▲0.6</b>	<b>▲0.0</b>	<b>▲0.2</b>	<b>▲0.2</b>
インドルピー	56.64	<b>▲0.4</b>	<b>▲5.6</b>	<b>▲1.6</b>	<b>▲1.0</b>	<b>▲0.7</b>	+2.6	<b>▲2.5</b>	+0.3	+1.5	<b>▲0.7</b>	<b>▲1.1</b>
中国人民幣元	6.135	+3.7	<b>+0.49</b>	<b>▲0.05</b>	+0.17	<b>▲0.08</b>	+0.21	<b>▲0.04</b>	+0.17	+0.74	<b>▲0.00</b>	+0.17

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増値を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

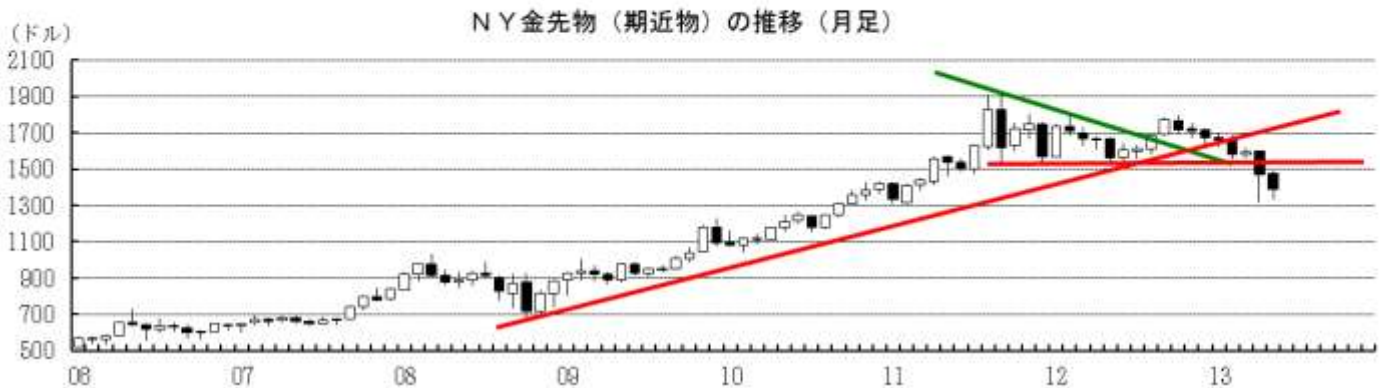
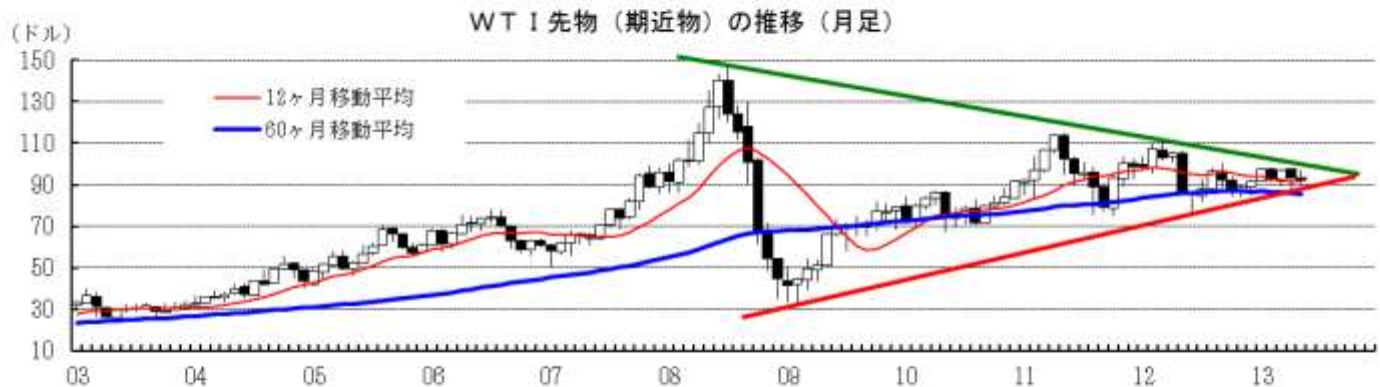


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

商品	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	91.97	+6.3	▲1.6	▲2.3	+3.1	+3.3	+6.2	▲5.6	<b>+5.6</b>	▲3.9	▲0.0	▲1.9
北海ブレント	100.39	▲1.5	▲1.9	▲2.2	+2.3	▲0.1	+4.0	▲3.6	▲1.2	▲7.0	+0.7	▲1.9
ドバイ	98.70	▲3.0	▲2.9	+0.0	+1.0	▲1.2	+3.6	▲2.9	▲0.4	▲4.9	▲0.5	▲2.3
OPECバスケット	99.77	▲1.3	▲0.9	+0.6	+2.3	▲0.7	+4.2	▲3.3	▲1.7	▲5.7	+0.4	▲2.3
金 (NY)	1392.6	▲10.9	▲5.4	+0.4	▲0.5	▲2.1	▲0.9	▲5.0	+1.1	▲7.7	▲5.0	+1.6
銅 (LDN)	7,309	▲1.6	+3.6	+0.1	+3.0	▲0.8	+3.0	▲4.3	▲3.5	▲6.4	▲0.9	▲0.1
アルミ (LDN)	1,906	▲4.4	+1.9	+3.6	<b>+9.9</b>	▲1.0	+0.9	▲4.1	▲5.0	▲1.8	▲1.1	▲0.5
鉛 (LDN)	2,201	+14.6	<b>+8.6</b>	<b>+6.4</b>	+9.2	+3.5	+4.3	▲6.1	<b>▲7.4</b>	▲4.0	<b>+1.0</b>	<b>+2.7</b>
ニッケル (LDN)	14,825	▲8.7	▲3.7	+0.1	+9.0	▲3.3	+7.4	<b>▲9.4</b>	+0.4	▲7.6	▲3.5	▲0.1
スズ (LDN)	20,900	+6.6	+2.6	▲0.7	+9.6	<b>+7.1</b>	+5.9	▲5.5	▲0.7	▲12.3	+0.7	+0.4
銀 (NY、現物)	22.26	<b>▲19.7</b>	<b>▲8.5</b>	▲0.6	+3.6	<b>▲9.2</b>	+3.6	▲9.3	▲0.7	<b>▲14.2</b>	<b>▲6.8</b>	+0.7
プラチナ (NY、現物)	1,459	+3.0	▲3.2	+0.5	+2.1	▲3.9	<b>+9.0</b>	▲5.6	▲0.7	▲4.2	▲2.6	▲0.2
小麦 (シカゴ)	705.50	+9.6	▲2.3	+1.1	▲2.3	▲7.9	+0.2	▲9.2	▲2.8	+4.9	▲1.9	+2.1
大豆 (シカゴ)	447.20	+13.4	+4.4	+4.4	<b>▲8.3</b>	▲4.9	+1.4	<b>+2.0</b>	▲6.9	<b>+5.9</b>	▲4.3	+0.7
コーン (シカゴ)	662.00	<b>+19.2</b>	▲3.1	+0.7	▲1.0	▲6.7	+6.1	▲2.8	▲3.4	▲1.7	▲5.1	+0.7
CRB	281.85	+2.5	▲2.2	▲1.1	+1.1	▲1.3	+3.0	▲3.6	+1.2	▲2.8	▲0.4	▲0.9
JOC	124.84	+4.5	▲1.4	▲0.3	+2.6	+3.6	+3.3	▲1.8	+0.4	▲1.1	▲0.9	+0.3

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。